

謹賀新年 地域医療

あがの市かわら版

第17号

あがの市民病院 『病院祭』を開催 地域ので大盛況!!

11月19日(土)、病院祭が開催され、約350人の市民が来場し賑わいました。
今回のテーマは「広げよう地域の輪く来て・見て・感じて新病院へ」。骨密度測定や健康チェック、減塩みそ汁の試飲、リハビリ健康体操等、実際に健康管理に役立つ様々な体験ができるコーナーが設けられ、大好評でした。



顕微鏡で組織をのぞくと・・・

また、子どもたちには、はしご車搭乗体験やプチナーズ・プチドクターの衣装での撮影等が人気で、その他にもキッズダンスチームや地元的女声コーラスグループの発表、落語などの楽しい催しもあり、大勢の観客を集めました。
子どもたちからお年寄りまで、あがの市民病院を身近に感じられる一日となりました。



ナース姿の子どもたち



地域の伝統行事“さいの神”

発行：阿賀野市 民生部 地域医療推進課
平成29年1月17日
TEL 0250-61-2503（直通）
FAX 0250-62-0281
E-mail : chiikiiryoy@city.agano.niigata.jp

病院祭での健康講演会

『糖尿病の予防とそのつきあい方』

病院祭の中での講演会として、あがの市民病院 内科医長 古川和郎医師より講演がありました。

糖尿病の近年の増加には、①脂肪摂取の増加、②運動不足が特に関連していると言われていいる。悪化すると3大合併症(神経障害・網膜症・糖尿病性腎症)や動脈硬化を起すことが知られており、定期的に健診を受け、早期発見・治療することが大切。予防のためには、適切な食事と運動で



古川医師の講演

血糖値をコントロールすることが重要、と話されました。
会場の講堂はほぼ満席で、参加した市民から質問もあり、皆さん熱心に聴講されていました。

専門分野の最新情報をわかりやすく!

新潟大学医学部「健康講座塾」

11月から12月にかけて、新潟大学医学部健康講座塾が3講座開催されました。講師とテーマは次のとおりです。

11月11日 小児科講座

『ワクチンで予防できる病気』

齋藤昭彦教授

12月2日 腎・膠原病内科講座

『あなたと家族の腎臓と健康を守ろう!』

成田一衛教授

12月15日 泌尿器科講座

『正しく知ろう排尿トラブル』

富田善彦教授

また、それぞれの講演の後、あがの市民病院看護部の職員から実践指導があり、具体的に参考になったと好評でした。
参加者からは、「専門の先生から最新の情報が聞けて安心した」「食事・運動の自己管理が、病気の予防に大切なことを感じた」「臓器の働きをわかりやすく教えてもらった」等の声が聞かれました。



成田教授



富田教授



齋藤教授